

このたびは、YKK AP商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

変更 スクリーンフックを変更しました。

本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。

シーリングは必ず実施してください！

- 「**シーリングマーク**」で表示している箇所の**シーリングは必ず行ってください**。シーリングがされないと、**漏水の原因**となったり、家屋や家財を傷めるなど**重大事故につながるおそれ**があります。
- 外壁面とのシーリングは、プライマーを塗布し、伸縮性に優れた**変成シリコン系シーリング材**をご使用ください。(別途手配品)

シーリング材
シーリングマーク

注意

- 風が吹いている時は、必ずスクリーンを収納してください。スクリーンが風にあおられ、商品が破損するおそれがあります。
- スクリーンを収納する際は、途中まで手を添えて静かに巻き上がる位置でボトムバーから手をはなしてください。

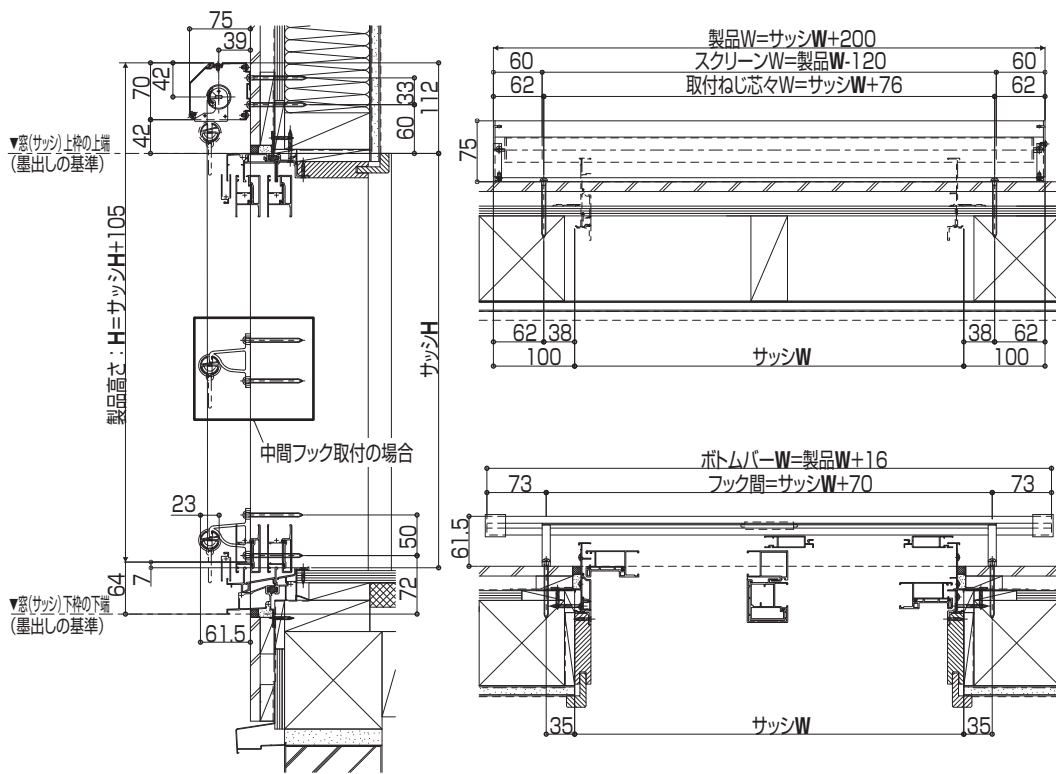
お願い

- 商品を正しく組立・施工していただくために、説明書の内容をご確認ください。
- 商品の組立・施工については必ず本説明書に従ってください。
- 建物の屋根雪が直接落ちる場所には、取付けしないでください。
- 2階窓(サッシ)への取付の場合、足場を設置するなど安全に施工することが可能かを確認してください。
- 施工前に必ず建築図面等から柱、間柱などの位置、寸法、外壁材、下地の寸法を確認してください。
- サイディング通気工法の場合、木ねじの取付け位置に胴縁があることを確認してください。あらかじめ、胴縁を入れておくように建築施工業者と相談してください。
- 木ねじの位置に柱、間柱があることを確認してください。
- 木ねじの取付位置は柱の端部にならないよう、また外装材の端部にならないようにしてください。
- 組立・施工は所定のねじを使用して最後まで締め付けてください。
- 木ねじは必ずドリルで下穴をあけ、シーリング材を充てんしてからたたき込まず確実にねじ込んでください。
- 施工後、各部の締め忘れゆるみがないか、よく確認してください。
- 説明書に記載している部品以外は使用しないでください。
- 取扱説明書・使い方&お手入れガイドブックを施主様にお渡しください。

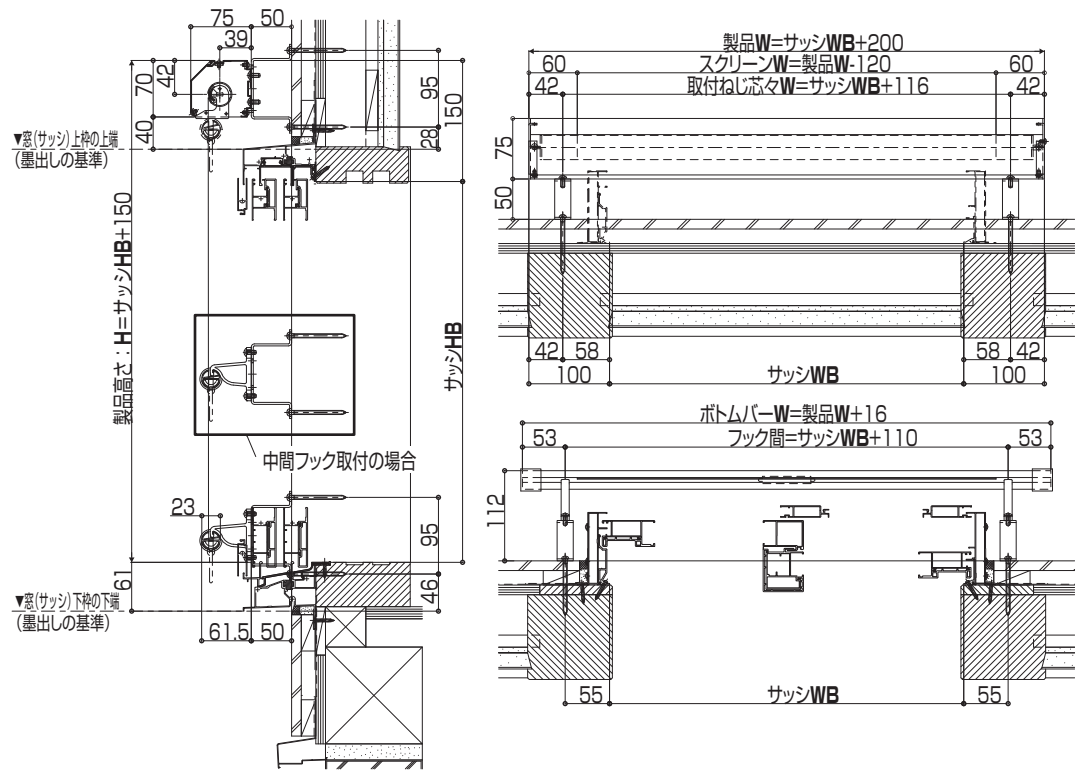
商品断面図



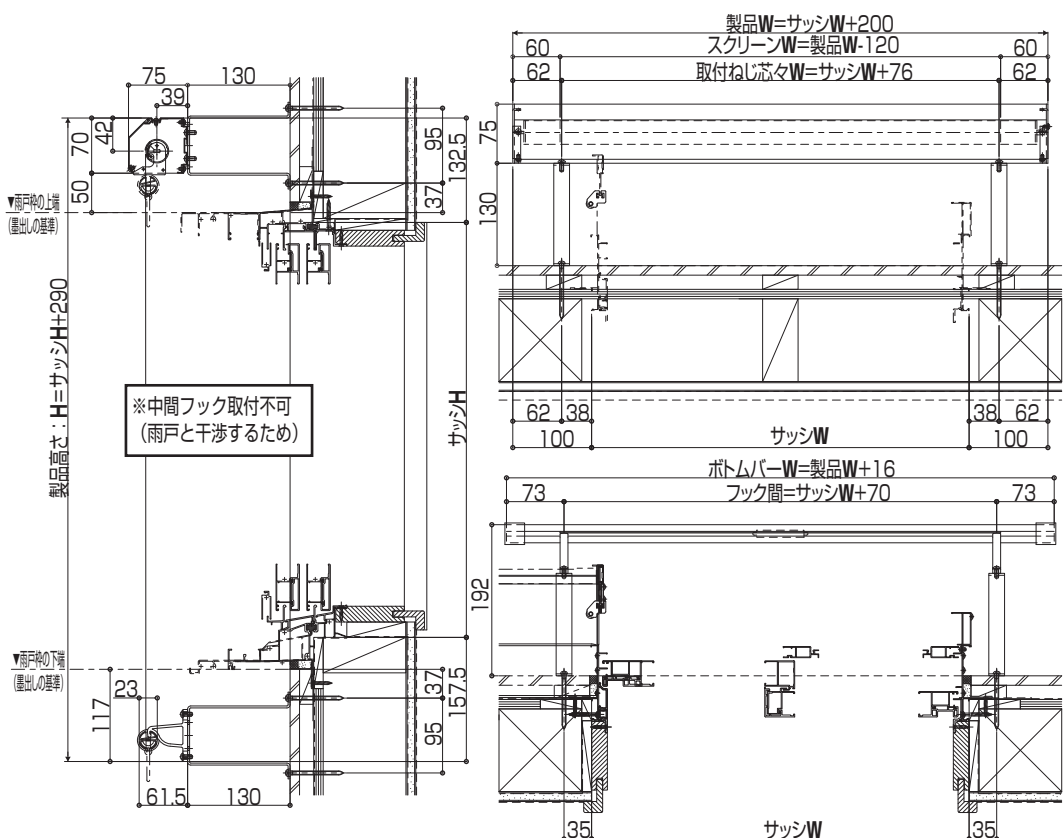
■直付け納まり



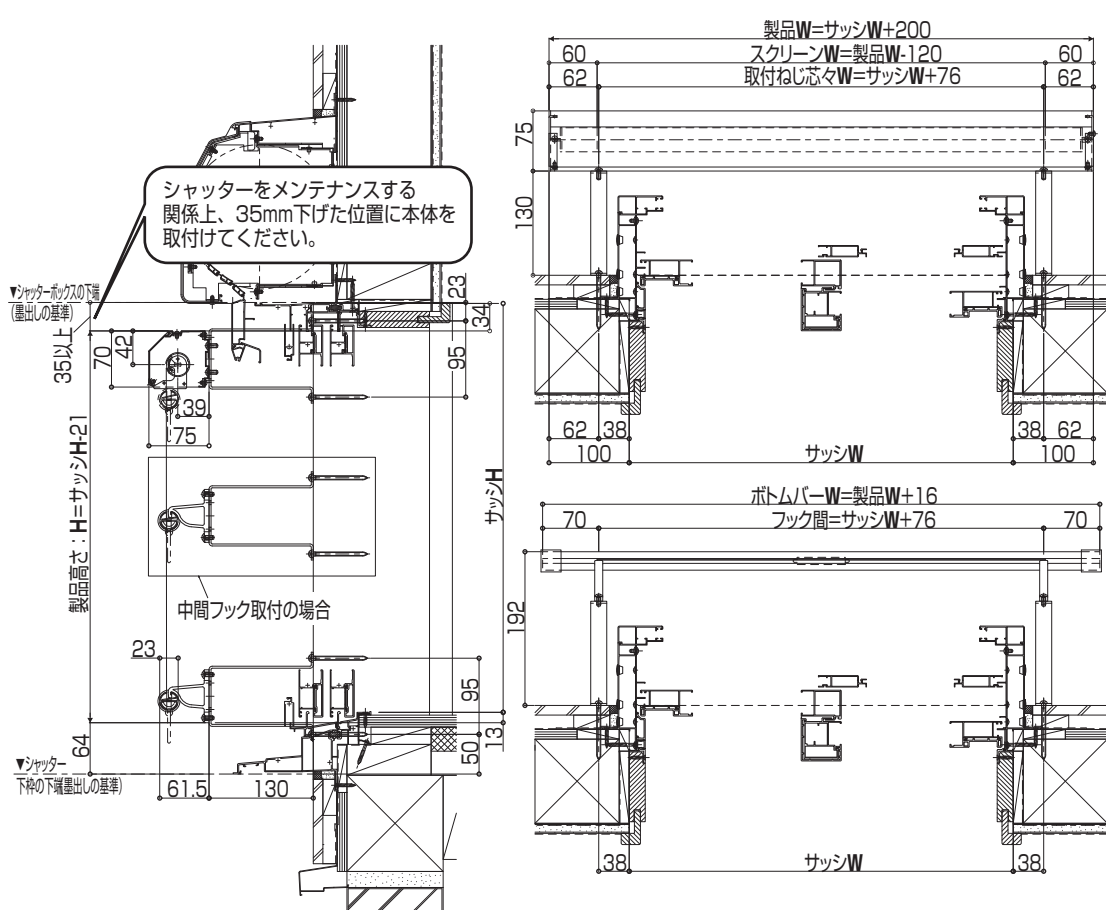
■持ち出し納まり(出幅50) 引違い窓 外付型



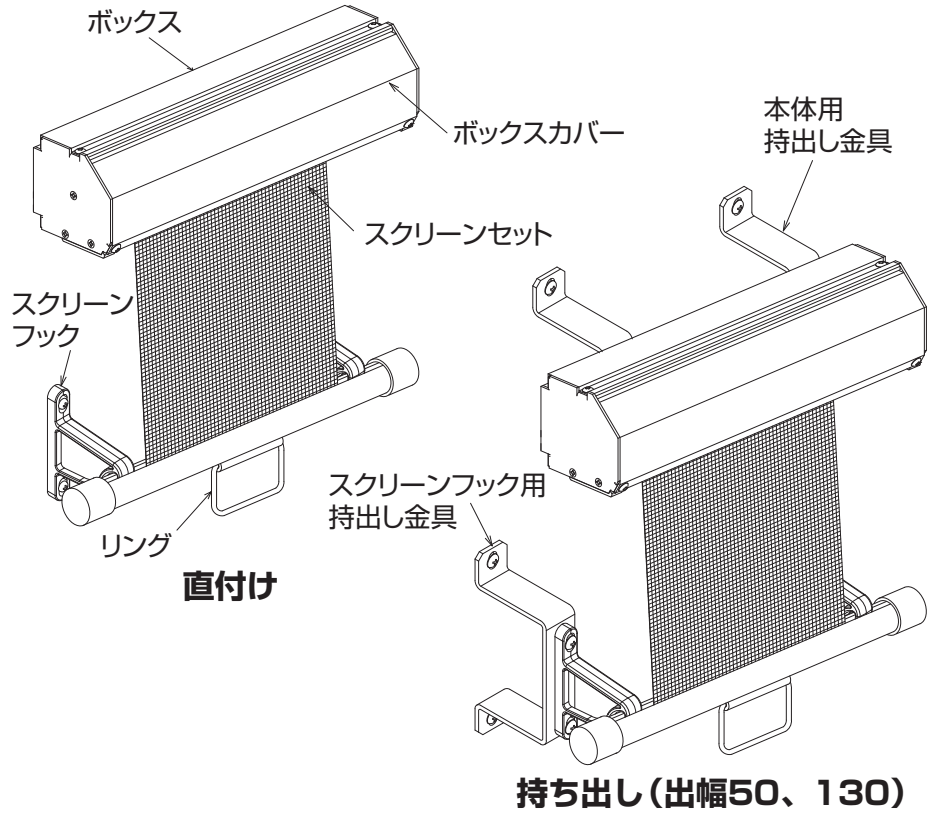
■持ち出し納まり(出幅130) 雨戸付引違い窓 半外付型



■持ち出し納まり(出幅130) シャッター付引違い窓 半外付型



注意：窓タイプのみ取付可能、テラスタイプは取付不可
(持ち出し金具取付用木ねじと土台水切りが干渉するため)



姿図						
品名	ボックス	ボックスカバー	スクリーンセット	スクリーンフック	丸木ねじ (φ5.1×70)	小トラスタッピンねじ (φ4×6)
品番	—	—	—	2K-37475	WR-5170D9-1	EM-4006
個数	1	1	1	2	8	2
備考					本体、持ち出し金具取付用	ボックスカバー取付用

■持ち出し金具(出幅 50) 5AN-GA-A
 ■持ち出し金具(出幅130) 5AN-GB-A

姿図			
品名	持ち出し金具(出幅50)	持ち出し金具(出幅130)	小トラスタッピンねじ (φ5×12)
品番	5K-15204	5K-15205	EM-5012
個数	2	—	4
	5AN-GA-A	—	4
	5AN-GB-A	2	4
備考			本体・スクリーンフック取付用

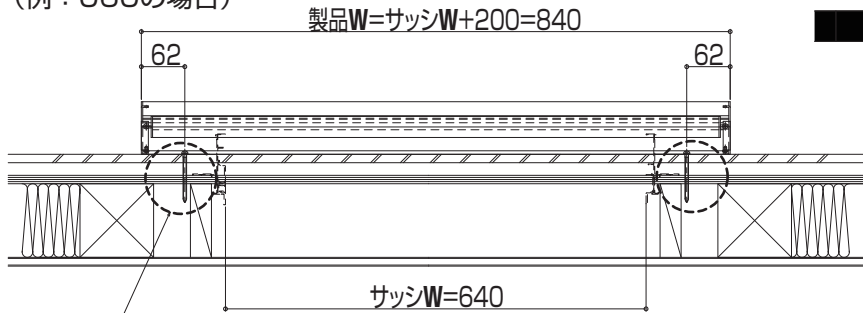
施工前の確認

本体を取付ける前に、必ず下記の項目について打合せをして、取付け可能かどうか確認をしてください。

①窓(サッシ)のサイズ、納まり

【3尺以下のサイズ(060,069)の注意点】

(例：060の場合)



木ねじの位置に主柱(間柱)がない可能性があります。

対応方法

「新築の場合」

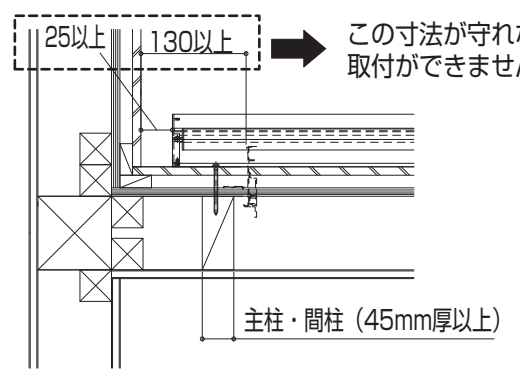
木ねじの取付け位置に主柱・間柱(45mm厚以上)を入れてください。

「既築の場合」

主柱に木ねじが取付けできるように大きいサイズの本体を取付けてください。

【入隅窓(サッシ)の注意点】

この寸法が守れない場合、取付けできません。



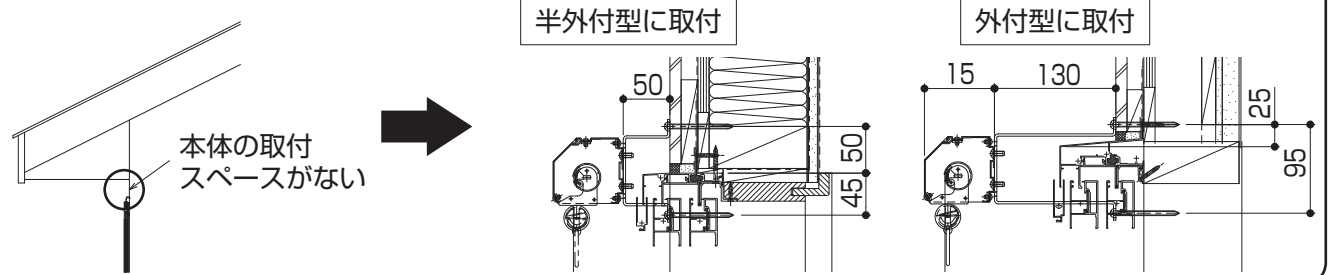
②本体取付部

- ①外壁と窓枠の出寸法：A寸法
- ②外壁厚：45mm以下

納まり	直付け	持ち出し(出幅50)	持ち出し(出幅130)
出寸法の対応範囲			

ポイント

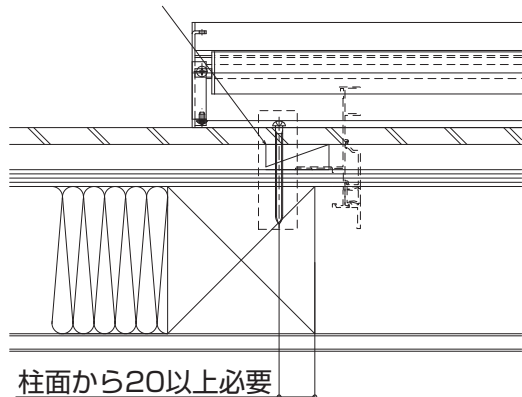
窓(サッシ)上部と軒裏との間に本体取付のスペースがない場合、持ち出し金具を使用して窓(サッシ)上枠の正面に取付けることができます。



③躯体下地

木ねじは主柱、間柱(45mm厚以上)に取付けてください。下記の内容について確認してください。

通気工法の場合、胴縁に木ねじが掛かるようにしてください。



ポイント

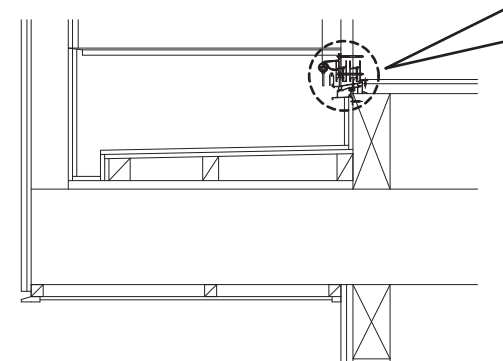
土台天端

柱頭・柱脚部のプレート状の金物・クレテック金物等を使用している場合、木ねじと干渉する可能性があります。この場合は、スクリーンフックの位置を上げてください。

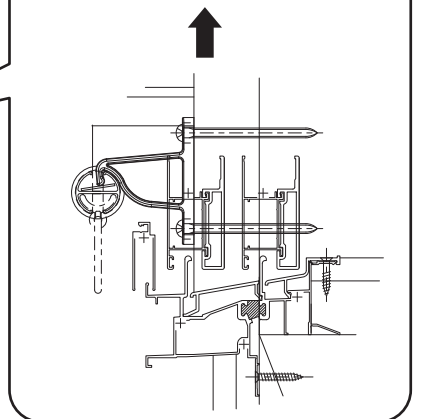
④スクリーンフックの取付位置

商品断面図を参考にしてください。下図の納まりの場合は、スクリーンフックの位置を上げてください。

2階ベランダ部の場合



防水部と干渉しないように上げてください。



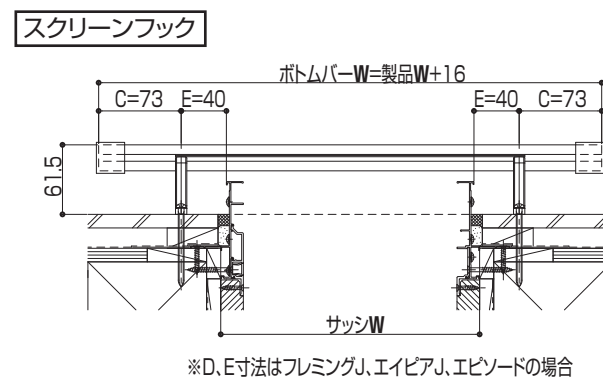
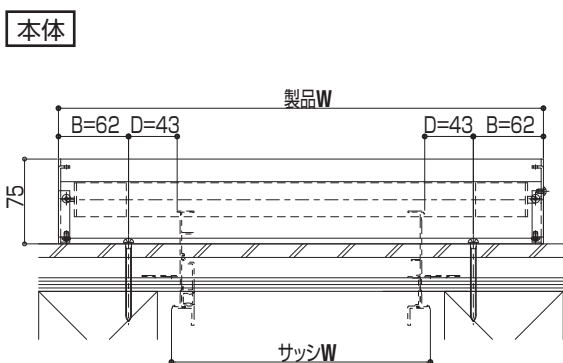
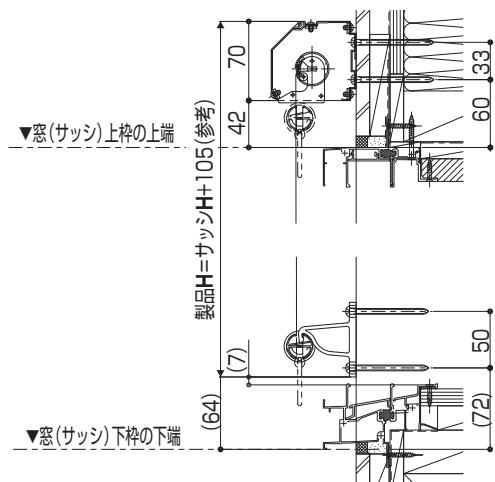
組立・施工

1 墨出し

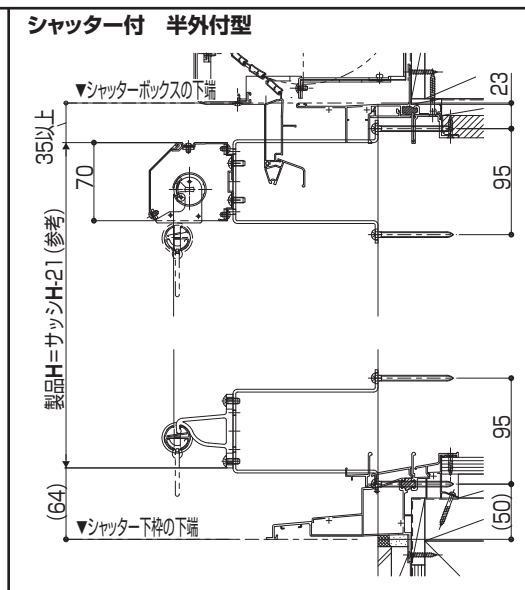
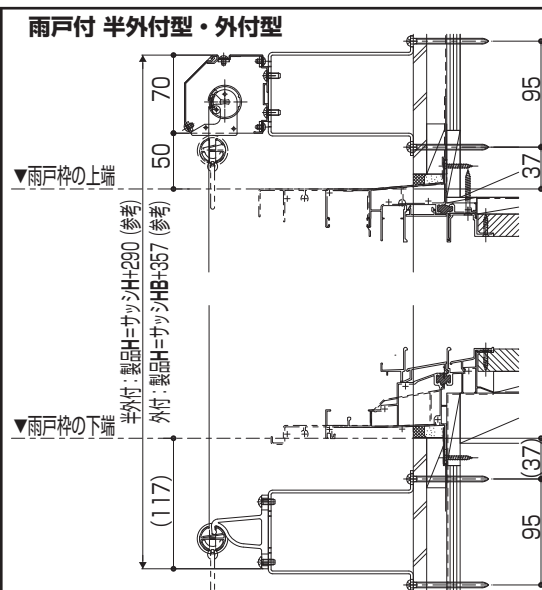
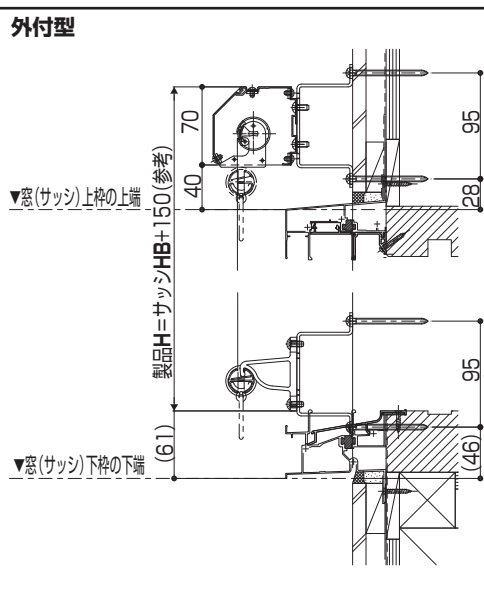
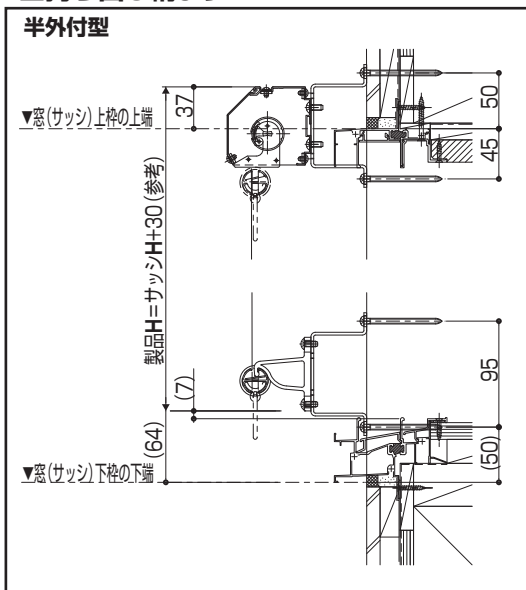
[横方向] 窓(サッシ) 枠の中心の位置を出し、そこからボックスの両端部の位置を出してください。さらに下図・表を参照し、木ねじの芯の位置を出してください。

[たて方向] 下図を参照し、本体用とスクリーンフックまたは持ち出し金具の取付用木ねじの位置を出してください。

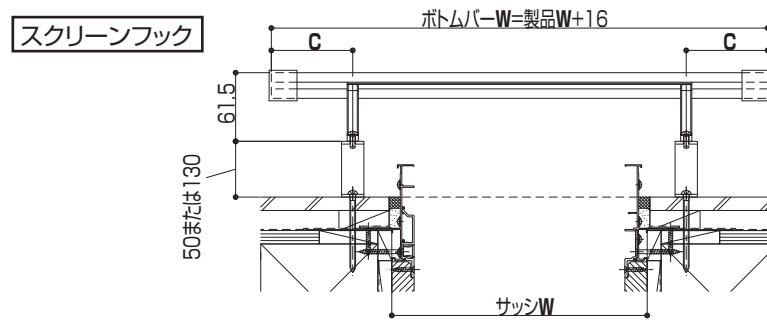
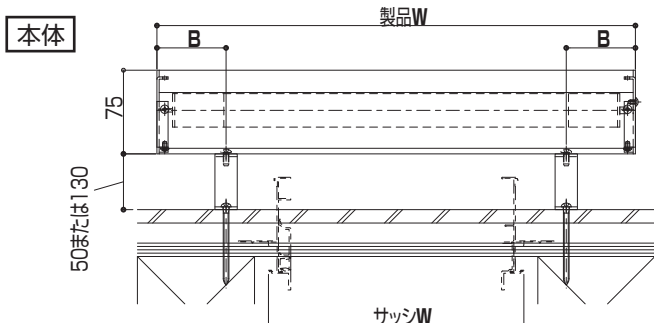
■直付け納まり ()内の寸法は参考寸法です



■持ち出し納まり ()内の寸法は参考寸法です

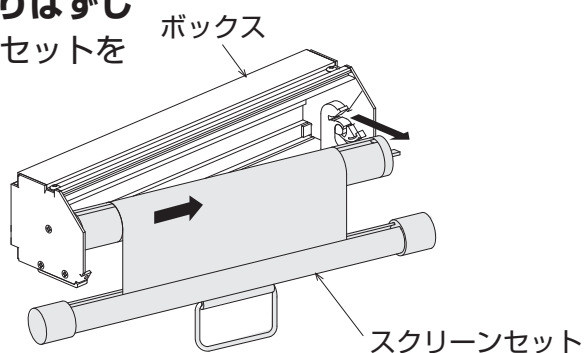


	半外付型	外付型	雨戸付 半外付型	雨戸付 外付型	シャッター付 半外付型
B寸法	62	42	62	42	62
C寸法	73	53	73	53	70



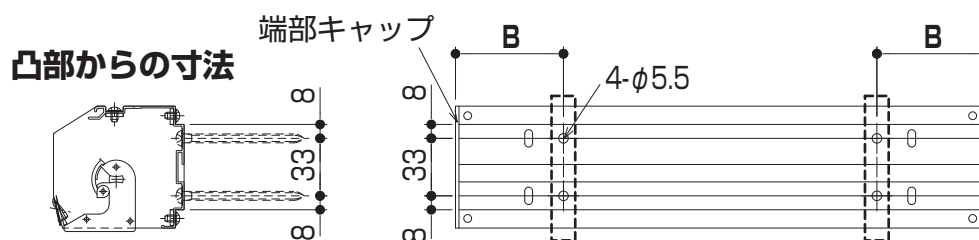
2 スクリーンセットの取りはずし

ボックスからスクリーンセットを取りはずしてください。



3 ボックスの加工

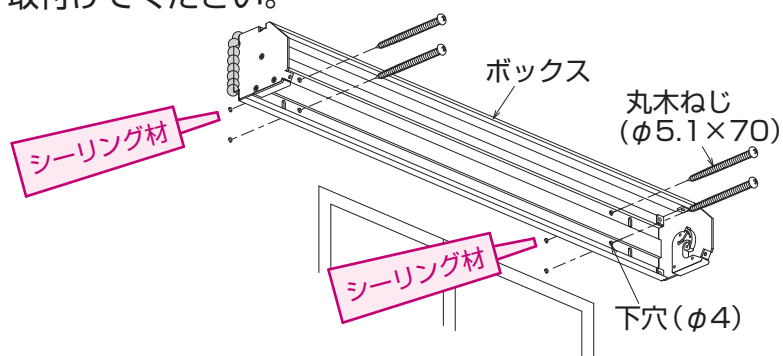
ボックスの端部キャップからB寸法の位置に、木ねじ取付用の穴(φ5.5)を加工してください。



4 ボックスの取付、ボックス上部のシーリング

直付け

墨出した位置に下穴(φ4)をあけ、木ねじでボックスを取付けてください。



注意
水準器を置いて、水平であることを確認してから木ねじを取付けてください。

シーリング

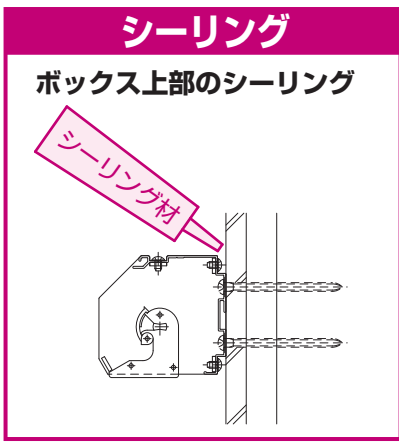
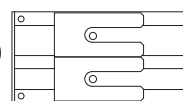
- ボックスのまわり(左右と上部)と外壁の間にシーリングしてください。
- 下穴(φ4)には、シーリング材を充てんしてから木ねじを取付けてください。

ポイント

窓(サッシ)の外枠とボックスが平行にならない場合、外壁に凹凸がある場合などは、ボックスと外壁の間にライナーを入れて調整してください。(ライナーは分割できます。必要なすき間分を使用してください。)

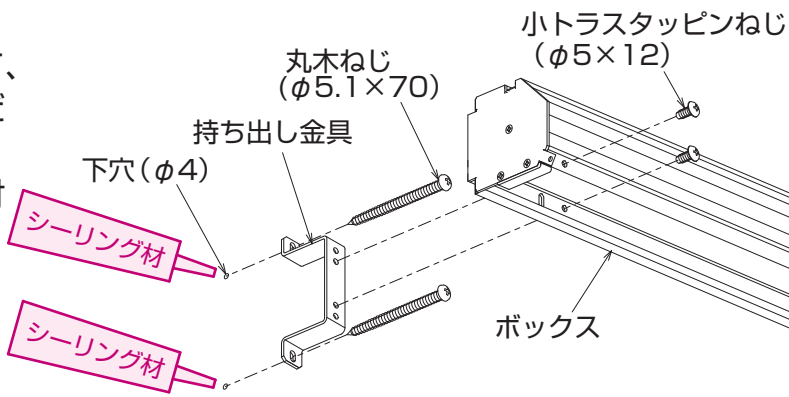
t1.5×5枚で1セット
<別途手配>
ユニット記号: 2WS-8-LN50

(ボックス裏面)



持ち出し(出幅50、130)

- ① 墨出した位置に下穴(φ4)をあけて、木ねじで持ち出し金具を取付けてください。
- ② 持ち出し金具にボックスをねじで取付けてください。

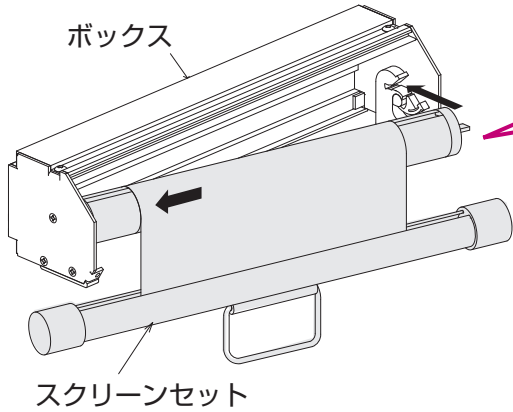


注意
水準器を置いて、水平であることを確認してから木ねじを取付けてください。

シーリング
下穴(φ4)に、シーリング材を充てんしてから丸木ねじを取付けて下さい。

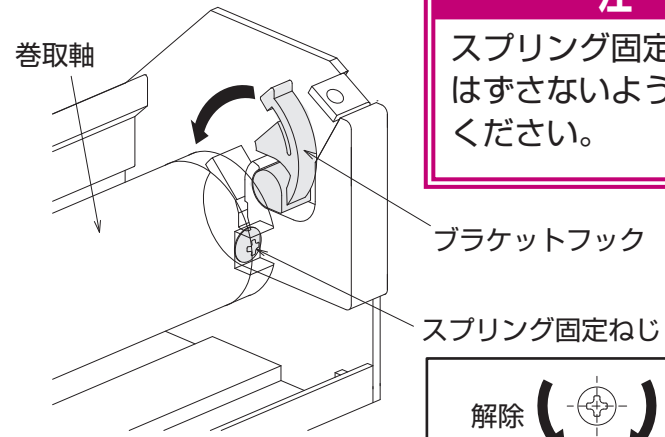
5 スクリーンセットの取付

- ① スクリーンセットを左側に差込んで、右側のブラケットに挿入してください。



注意
スクリーンにたるみがないことを確認し、巻上げた状態で取付けてください。その時スクリーンを10cm以内に引出して、スプリング固定ねじが真下にくるように持ってきてください。余計に引出した状態で、スプリング固定ねじを解除すると正しく巻上りません。

- ② ブラケットフックを確実にロックしてください。
- ③ スプリング固定ねじをゆるめて、巻取り軸がスムーズに回転することを確認してください。



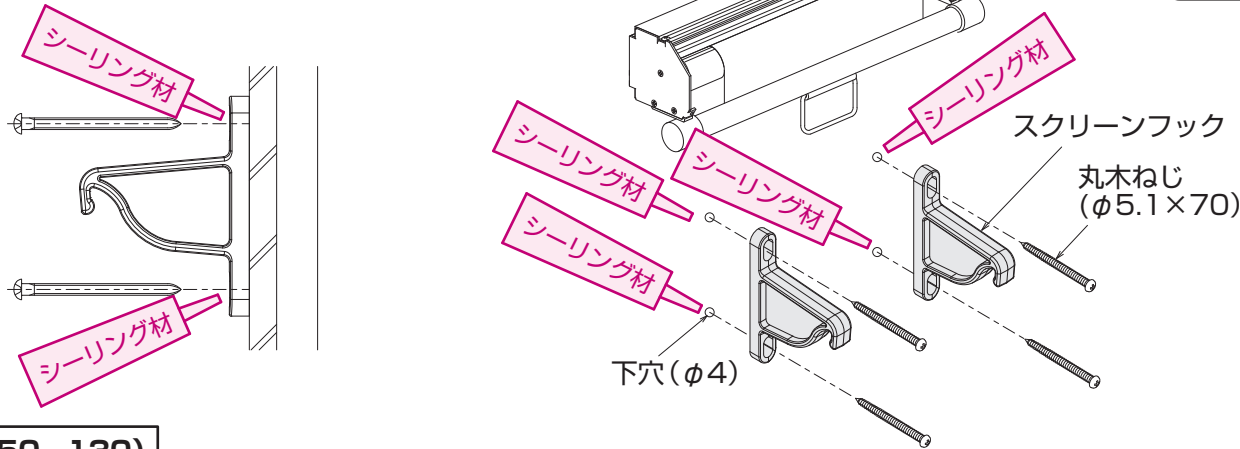
注意
スプリング固定ねじは取りはずさないようにしてください。



注意
スプリングが開放されてしまうため、スプリング固定ねじはブラケットフックをロックするまでゆるめないでください。またスクリーンセットを取りはずす際は、必ず巻上げた状態でスプリング固定ねじを締めてから、ロックを解除してください。

6 スクリーンフックの取付 変更

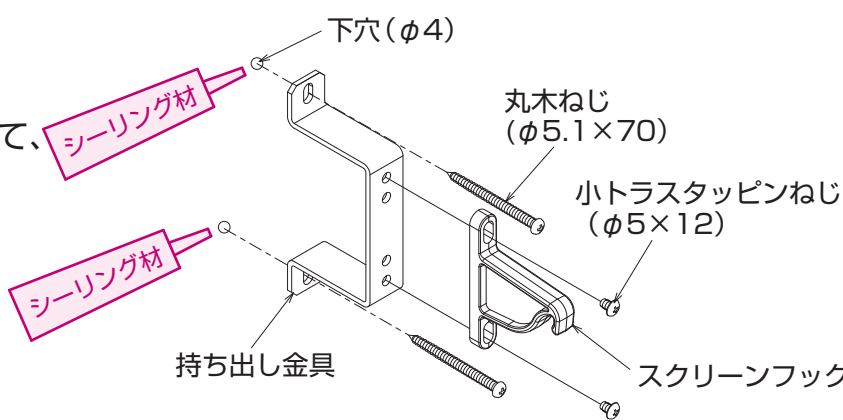
- 直付け**
- ① で墨出した位置に下穴(φ4)をあけて、木ねじで持ち出し金具を取付けてください。



ポイント
別途手配の中間フックは、スクリーンフックと同一線上に任意の位置で取付けてください。

持ち出し(出幅50、130)

- ① スクリーンフックに持ち出し金具をねじで取付けてください。
- ② 墨出した位置に下穴(φ4)をあけて、木ねじで持ち出し金具を取付けてください。

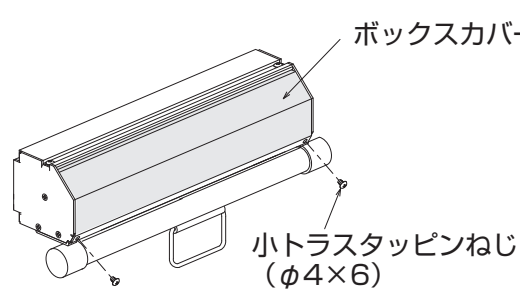


注意
ボトムバーをスクリーンフックに引掛けた状態で、ボトムバーの傾き・スクリーンの傾き・たるみがないように、スクリーンフックの位置を調整してください。

シーリング
下穴(φ4)には、シーリング材を充てんしてから木ねじを取付けてください。

7 ボックスカバーの取付

- ボックスカバーをボックスに取付けて、両端をねじで固定してください。



8 スクリーンの開閉確認

- 最後にスクリーンの開閉確認をしてください。

